

Trimble R780

GNSS スマートアンテナ



Trimble® R780 GNSS スマートアンテナは大小様々な現場において、移動局としても基地局としても使える、理想的な GNSS 受信機です。コンパクトなデザインでありながら、これまでにない強度と耐久性を実現しており、あらゆる現場で最良のソリューションを提供します。

Trimble® R780 GNSS は業界最先端の Trimble 位置情報テクノロジーに支えられた確かな性能により、初歩的な観測から高い精度を求める高度な測量まで、様々なユーザーのニーズに応えます。

また、長時間利用に耐えうるバッテリーや、土工での観測をより簡単、安全、生産的にする最新技術を兼ね備えています。さらに、多様なアップグレードプランによって、ユーザーにとって最適な構成を選ぶことができます。最小限の機能から使い始め、ニーズの変化に合わせて柔軟に機能を追加することが可能です。



Trimble R780

GNSS スマートアンテナ



TrimbleによるオールインワンソリューションGNSS受信機

GNSS 受信機、アンテナ、バッテリー、無線機 (オプション) が一体となったユニット非常に堅牢な作りとなっており、過酷な工事現場でも安心して使用できます。

搭載されている WiFi® や Bluetooth®, 長距離無線機 (オプション) により、現場での接続が容易になりました。

Trimble AutoBase™ テクノロジーを使用し、ボタンひとつで日々の基準局設置が素早くできるようになりました。



VRS や IBSS に対応し、より経済的なソリューションが提供可能となりました。

現地基準局がなく、また VRS が使用できない現場でも、衛星経路またはインターネット経由で受信できる CenterPoint® RTX 補正情報を使用し、高速で高精度な GNSS 位置情報を取得できます。

チルト補正機能により、ポールの水準を気にせず、高精度な観測を行えるようになりました。

基地局としての生産性

R780 は基地局としてもご利用いただけます。無線機や R780 に内蔵されている WiFi を使用することで、より早く安全に GNSS 補正情報をご提供します。また、R780 を基地局に設置し電源をいれるだけで、自動的に重機搭載の無線や GNSS 移動局と接続を行い、補正情報の送信を開始します。



アプリケーションとの連携

Siteworks とつないで…

- ・レンジポール等を使用し、設計に対する切盛確認
- ・観測時のチルトデータの保存
- ・設計や道路線形等に対する杭打ち
- ・観測点を使用した土量の計算

スマートフォンや PC を使って…

- ・Trimble GNSS Status アプリから、GNSS の捕捉状態を確認
- ・WebUI による GNSS 受信機の詳細設定

主な仕様

8mm H/15mm V

リアルタイムキネマティック精度

9GB

内部メモリ

Bluetooth®/WiFi

ワイヤレス通信

IP68

高い防じん・防水性能

GPS/GLONASS/Galileo/BeiDou/QZSS/SBAS

使用可能な衛星群



お問い合わせ

SITECH®

サイテックジャパン株式会社

〒144-0035

東京都大田区南蒲田 2-16-2

テクノポート大樹生命ビル

Tel : 03-5710-2594 info@sitechjp.com

SITECH-JAPAN.COM

Trimble®
Authorized Dealer

2CJ-H6TT-1(2301-3)YY

※掲載されている各値は、環境により変動します。
※ご注意：本カタログに掲載した製品及び製品の技術(ソフトウェアを含む)は、「外国為替及び外国貿易法」等に定める規制貨物等(技術含む)に該当します。輸出する場合には、政府許可取得等適正な手続きをお取りください。

©2022 Trimble Inc. 著作権所有。Trimble、地球儀と三角形のロゴ、xFiIII、および CenterPoint は、米国、その他の国で登録された Trimble Inc. の登録商標です。Trimble Access、EVEREST、Maxwell、ProPoint、および Trimble Inertial Platform は Trimble Inc. の商標です。Wi-Fi は Wi-Fi Alliance の登録商標です。Bluetooth のワードマークとロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有しており、かつ Trimble Inc. によつこれらのマークの使用は、使用許諾ライセンスの下にあります。Galileo は、欧州連合および欧州宇宙機関の使用許諾を受けて開発されています。その他のすべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。PN 022516-642-JA-JP (07/22)